

とううん

NO. 72 2024年 5月 3日
J R 東海 労 東京 運輸 所 分会
責任者 永 井 晃
編集 教 宣 部

5・3 憲法集会

『武力では平和は守れない』『憲法をいかす政治』『守ろう・へいわ・いのち・くらし』

「戦争はしたくない！」

3日の憲法記念日に3万2千人が、東京臨海広域防災公園で大規模集会を開催。

障害のある高齢者の方達も参加していました。本当に「ありがとう！」です

JR 東海 労 は毎年参加してきました。高齢者や婦人会の方達が多く参加していました。その中で、酸素ボンベを引いていた高齢者や目の不自由な方が参加していました。トイレ待ちに長蛇の列でした。その中で、トイレ待ちで高齢者を先に行かせたり、男性用トイレの前で立ちすんでいる高齢者がいたので、どうしたのかなと思います、この方は目が不自由なんだなと思います、目の前にトイレがありますよと声かけをしたのですが、それだけではどこなのかわからないんだなと思います、手を差し伸べてあげました。その後につき添いの方が急いで駆け寄ってきました。二人から「ありがとう」と声をかけられました。このような障害のある方たちも参加してくれることに、こちらこそ「ありがとうございました」

二度と戦争を繰り返さないために、憲法9条を変えない守ろう！

日本は、過去の戦争を経験し原爆の被災国でもあります。その経験から、二度と戦争の悲劇を繰り返さない、そのための日本国憲法第9条ができたのです。

海外では戦争が行われています。9条を変えることは、戦争のできる国になるのです。徴兵制や自ら武器を手にとって、殺すか殺されるかの戦いを行うのです。テレビゲームの世界とは違うのです。戦争当時10代のひめゆりの方達は、もげた手足を持って介護にあたったのです（悲劇です）。

主催者側は、最後に宿題として

来年は一人が20代、30代の方と一緒に連れて来て下さいと終了しました。

戦争を繰り返さないために、高齢者たちが戦って来ましたが、これからは若い人たちが、平和で安全な社会、未来のために継続して行きましょう。